

(様式1)

平成30年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 054	提案機関名 農業技術センター足柄地区事務所
要望問題名 マダニの農薬感受性について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 現在、中山間地の野生生物多発地帯においてマダニの発生が報告されている。 生産者の健康被害及び風評被害防止の観点から、茶に使用する農薬の中でマダニに感受性のある農薬のスクリーニングを実施して頂きたい。先般、ヤマビル被害の際にも同様な研究は行われており、同様の手法において実施して頂きたい。なお、マダニのサンプリングについては、茶専門員が全面協力する。	
解決希望年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input type="checkbox"/> ①農業技術センター <input type="checkbox"/> ②畜産技術センター <input type="checkbox"/> ③水産技術センター <input type="checkbox"/> ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名 農業技術センター	担当部所 北相地区事務所 研究課
対応区分	<input checked="" type="checkbox"/> ①実施 <input type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可
試験研究課題名 (①、②、④の場合) 1 病害虫の診断同定及び発生生態の解明に基づく予察・防除技術の確立 (1) 診断・同定及び防除技術の開発 ウ 難防除病害虫・雑草に対する防除法の確立	
対応の内容等 マダニについては、茶園で発生が確認されている現状があることから、今後、生息分布の拡大と茶園管理従事者に対する被害の発生が危惧される重大な問題と考えます。そこで、当所としては、茶に適用のある農薬について、マダニに対する感受性の調査を室内噴霧試験において実施し、その結果を情報提供したいと考えます。ついては、現地のマダニを試験材料としますので、その採取をお願いいたします。必要があれば、採取にも協力いたします。	
解決予定年限	<input checked="" type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内
備考	